市政報告第 136 号 竹内やすひろ



# 市政報

Ⅴ明党 横浜市会議員

竹内やすび

ヒットエンドラン通信

# 令和4年 予算を巡る論戦より

コロナ禍でのホームヘルプ事業者に対する支援

コロナ禍においても、高齢者や障害者の食事 や排せつなど日常の生活をしていくうえで ホームヘルパー等の支援が不可欠であり、利用 者からは、コロナ禍でこれまでどおり利用でき るか不安の声があります。

業務に従事できないような状況となれば、そ の支援を必要とする高齢者や障害者、その家族 も含めて死活問題となります。ホームヘルパー 制度が崩壊しないように支えていくべきと質し ました。

山中市長は、職員や利用者に陽性者が出た 場合、直ちに必要となるガウンやフェースシー



ルド等を配付。衛生物品の購入やサービスの継 続に必要な人員の確保にかかる経費も助成。さ らに、事業者が運営体制を確保できるよう、新 たに抗原検査キットを配付し必要なサービスを 継続して提供できるよう支援していくと答弁し ました。

# 防災・減災への備えをさらに強化

## ||浸水ハザードマップを全戸配布 風水害の激甚化に対応

- ●風水害の激甚化に対応 内水八ザードマップの時間降雨量を153mm想 定に改訂
- ●「内水」「洪水」「高潮」の各マップを1枚に
- ●4年度に全戸配布が完了

神奈川、金沢、栄の3区で全戸配布された浸 水ハザードマップの残り15区における配布時期 について確認したところ、上半期までに全区で 配布完了を目指すとの答弁がありました。あわ せて、避難行動計画となるマイタイムライン作 成リーフレットも配布されます。

### ■学校体育館へエアコン設置

令和元年~3年度まで

エアコン・大型冷風機を61校に設置

令和4年▶エアコンを28校

大型冷風機を10校へ設置

### ■ブロック塀の改修促進へ

補助事業 延長 補助単価・上限額 増額

除却費用 13.000円/m ←9.000円/m 13,000円/m ←3,000円/m 生垣の設置 最大50万円 ←30万円 補助上限額

横浜市会議員

# 竹内やすひろ(たけうちやすひろ)

神奈川区政務調査事務所

横浜市神奈川区大口通り127-16コスガビル1F TEL: 045-716-6822 FAX: 045-716-6823 ホームページ https://takeuchi.180r.com

E-mail mail@takeuchi.180r.com

水道·交通委員会副委員長 基地対策特別委員会 神奈川県後期高齢者医療広域連合会議員 公明党横浜市会議員団 団長 公明党神奈川県本部 幹事長代理

公明党神奈川支部 支部長 防災士

公式ホームページ http://takeuchi.180r.com 市政報告第136号 竹内やすひろ

# 誰もが安心して暮らせる街へ

## 小児がん対策の推進

治療後も含め、それぞれの成長に応じた対応 が求められる、今後の小児がん対策を質問しま した。医療局長は、小児科以外の診療科やクリ

ニックとの連携も深め、治 療中、治療後の心理的、 社会的な課題について、関 係局や外部機関とも連携し 取り組むと答弁しました。



# 子宮頸がん予防へ

4月から子宮頸がんワクチン公費接種の積極 勧奨が再開され、国が勧奨を控えていた期間に<br/> 対象となった方 (H9年4 /2~ H18 年4 /1生ま れ)にも公費接種の通知を郵送します。同時に 子宮頸がん検診を受診することも大変重要なた め、受診率向上のへの取組を求めています。

# 教育環境をさらに充実、

# 「放課後児童クラブ」支援を拡充

- ■支援員等の給与を月額9.000円アップ
- ■職員の事務や雑務に対する加算を新設
- ■医療的ケア児のための看護師配置を支援

#### さらに

- ・事務を簡略化して 保護者負担を軽減
- ・職員の確保・育成に 関する支援を拡充



### 保育士の処遇を改善

#### 新規 全ての保育士の給与を月額9,000円アップ

- 継続 経験年数7年目以上の方の給与を、
  - 月額4万円加算
  - ■採用10年目までの方に、家賃等 (月額82.000円上限)を助成





# 「医療的ケア児」支援を拡充

福祉車両での通学支援 ● 車輌:7→20台 学校への訪問看護師派遣 → 対象:17→29人 肢体不自由特別支援 → 配置:30→35人 学校への看護師配置

医療的ケア児が安心して通学し、充実した学 校生活を送れるようさらなる取組みを要望。教 育長より、成長段階に合わせたケアの提供や自 立に向けた技術指導を行い、小児看護に対応し

た訪問看護事業 所を増やし、希 望する児童生徒 に対応できるよ う取組んで行く 旨の答弁があり ました。



# 子育でを力強くサポート

### 児童虐待防止へ

#### 「こども家庭総合支援拠点」を全区設置

- ■4年度8区に設置して、 全区配置が完了へ
- ■横浜東部方面に新た な児童相談所を設置へ (市内5か所目)



# 1、2歳児受入を強化 待機児童の解消へ!

- ■1歳児枠拡大の定員構成見直しへ補助拡充
- ■1、2歳児受入枠の拡大に加算をモデル実施
- ■預かり保育への補助を拡充し、実施園を増設
- ■施設改修費用の補助制度を新設

### 《保育園・幼稚園の 受入枠も拡大》

保育所の新設、 認可保育所への移 行支援などで市内 全域で新たに 1.290 人分を確保 します。

